

四季折々の日々の出来事を町内外に発信

チームさかわ「まじめに、おもしろい365日」

高知県佐川流オリジナルウェブサイトオープン



<http://teamsakawa.jp/>

佐川町の未来像を実現するための様々な活動や、さかわでの日々の出来事を町内外に発信するウェブサイト「チームさかわ、まじめにおもしろい365日」を2016年4月15日オープン。

| 背景と経緯 |

箕裕介 (issue+design代表) がクリエイティブ・ディレクターをつとめる高知県佐川町では、社会課題をデザインの持つ美と共感の力で解決するissue+designとともに、住民約500人の参加による全18回のワークショップを重ねて、10年後2025年の町の未来像とその実現のためのアクションプランである第五次総合計画を過去2年間作ってまいりました。

その制作過程と佐川町の未来像を記した「みんなでつくる総合計画」で示された未来像を実現するための様々な活動や、さかわでの四季折々の日々の出来事を町内外に発信するウェブサイト「チームさかわ、まじめにおもしろい365日」をオープンいたします。

| 内容 |

牧野公園の植樹活動や佐川産食材を活用した新しいレシピの開発、散歩中のちょっとした出来事に、ご当地キコリンジャーの活動などなど。町民が紹介したいさかわの出来事を集め発信していくオリジナルウェブサイト。今後同サイトでは、記事を書いてもらう町民レポーターも募集し、「みんなでつくる総合計画」を元に、チームさかわみんなで未来ビジョン実現に向けたアクションを発信していきます。

| お問い合わせ |

issue+design 「チームさかわ、まじめにおもしろい365日」 担当：白木
TEL:03-6441-7752 Mail:info@issueplusdesign.jp HP:<http://issueplusdesign.jp/>

| みんなでつくる総合計画 | <http://amzn.to/1S2e7zp>

「人口減少時代、全国の地域が最初にすべきことは、住民みんなで未来を描くことだ。」高知県佐川町では住民353名、役場のコアメンバー26名、オールメンバー112名が2年を費やして異色の総合計画を作りあげた。全18回の住民ワークショップ、457個のアイデアから描き出された、25の未来・まちの姿。その実現アクションを完全収録。

著：チームさかわ

住民一人ひとりの想いや行動を結集し、“わたしたちのまち・さかわ”をつくる」。そんな想いから生まれた佐川町民13114人(2015年現在)をあらわす言葉。



監修：箕裕介/1975年生まれ。

東京大学大学院工学系研究科修了(工学博士)。

2008年 issue+design 設立。以降、社会課題解決、

地域活性化のためのデザイン領域のプロジェクトに取り組む。

著書に『ソーシャルデザイン実践ガイド』『人口減少×デザイン』など。育児・観光・復興・まちづくり関連のプロジェクトでグッドデザイン賞、カンヌライオンズ(フランス)他、受賞多数。2015年9月より、同町クリエイティブディレクターに就任。

出版社: 学芸出版社／単行本 (ソフトカバー) : 168ページ／言語: 日本語／金額: 2,376円

ISBN-10: 4761526211 / ISBN-13: 978-4761526214

Amazonほかにて発売中: <http://amzn.to/1S2e7zp>



高知県佐川町